福島県郡山市　食・観光分野における地場産業成長プランの概要

様式２－２

１．支援する分野

【食・観光分野】未来を拓く「一本の水路」として日本遺産の認定を受けた安積開拓・安積疏水の歴史と、その開拓によって育まれてきた豊かな食文化を背景にした、福島県内一の収穫量を誇る米や全国新酒鑑評会で金賞を受賞する地酒などの「食・農（ガストロノミー）」、「楽都郡山」に象徴される音楽や歴史などの「文化」、トップチームが集積する「スポーツ」を融合し、新たな価値を創出するコンテンツツーリズム

２．支援する地域及び核となる事業者

【地域】JR郡山駅周辺、湖南地区、熱海地区

【事業者】東日本旅客鉄道株式会社、福島交通株式会社、福島スポーツエンタテインメント株式会社、株式会社デンソー、株式会社うすい百貨店、福島さくら農業協同組合、公益財団法人郡山コンベンションビューロー、一般社団法人郡山市観光協会、郡山地区ハイヤータクシー協同組合



３．目指す姿（目標）

・「食・農・文化・スポーツ」を融合したコンテンツツーリズムによる県内外およびインバウンドからの「外貨」を稼ぎ出す強い地域経済の形成

・若年層の市内定住・回帰による「選ばれるまち」の推進、関係人口の持続的な創出

↓

郡山市が掲げる「東北の鼓動 未来を奏でる選ばれるまち 郡山」の実現

【KPI】2033年度
①郡山市内の旅行消費額（＋83億円）
②郡山駅利用者数（＋41万人）
③関係人口の増加（＋3万人）

４．勝ち筋

（１）基本戦略

郡山市・こおりやま広域圏の「玄関口」であるJR郡山駅前のリニューアルを契機として、食・農・文化・スポーツ・観光といった経済価値を結節・増幅させ、郡山市・こおりやま広域圏全体へ経済効果や関係人口を波及させる。

・「音楽（楽都）×食・農・スポーツ×観光」をテーマにした高付加価値イベントの開催

・JR東日本および観光DMOと連携した「周遊型」の人流誘導・プロモーション

・新たな郡山ファンの獲得と継続的に関わり続けるためのコミュニティ形成

５．政策手段

◎「玄関口」のブランディング拠点化
駅前広場改修やロータリー整備
デジタルサイネージ等を活用した情報発信

・広域的な回遊動線の確立
郡山駅を起点とした磐梯熱海温泉、猪苗代湖など各種コンテンツ拠点への人流創出

・ブランド構築・販路開拓支援
米や酒、野菜など地域の国際的価値を高める新たな「こおりやまブランド」の確立

・トップスポーツチームとの連携
来訪促進のためのスポーツツーリズムの推進

・雇用創出・人材育成の強化
将来の担い手育成・確保による地場産業の持続可能性強化

福島県郡山市　食･観光分野における地場産業成長プランの概要



玄関口である郡山駅を起点に経済価値を結節・増幅



磐梯熱海温泉を有する熱海地区



猪苗代湖を有する湖南地区







トップチームが集積するスポーツ



「東北のウィーン」と称される音楽文化



県内一位の収穫量を誇る米や地酒など食の魅力

核となる事業者

東日本旅客鉄道株式会社
福島交通株式会社
福島スポーツエンタテインメント株式会社
株式会社デンソー
株式会社うすい百貨店
福島さくら農業協同組合
公益財団法人郡山コンベンションビューロー
一般社団法人郡山市観光協会
郡山地区ハイヤータクシー協同組合

プランの遂行を支援する者

郡山商工会議所
湖南町商工会
熱海町商工会

主なコンテンツ

食・農（ガストロノミー）
文化（歴史・音楽等）
スポーツ